

さくらの風

平成30年11月1日 No.7 発行

神戸市立歌敷山中学校

□下記の URL で学校の情報を発信しています。
http://www.2kobe-c.ed.jp/uts-ms/

11月行事予定



日 曜	行 事	SC	給 食			
			1年	2年	3年	特支
1 木	秋の学校公開 冬服完全更衣 学年朝集		○	○	○	○
2 金	トライやる事前指導 3年実力考査		○	○	○	○
3 土	(文化の日) 同窓会総会					
4 日						
5 月	2年トライやる・ウィーク①		○	×	○	○
6 火	2年トライやる・ウィーク②		○	×	○	×
7 水	2年トライやる・ウィーク③ 保育実習①	○	○	×	○	○
8 木	学年朝集 2年トライやる・ウィーク④ 保育実習② 5 6 P:1年福祉学習		○	×	○	○
9 金	2年トライやる・ウィーク⑤ 3年全体保護者会		○	×	○	○
10 土						
11 日						
12 月	相談週間(～19) 保育実習③		○	○	○	○
13 火	3年個別保護者会①		○	○	×	×
14 水	3年個別保護者会② 1 2年相談週間 保育実習④	○	○	○	×	○
15 木	3年個別保護者会③ 1 2年相談週間 選管発足(昼)		○	○	×	○
16 金	3年個別保護者会④ 1 2年相談週間		○	○	×	○
17 土						
18 日						
19 月	全校朝集 相談週間最終日 垂水区ダンス発表会 P M 選挙公示		○	○	○	○
20 火	期末考査① ふれあい懇話会 学校評議員会 垂水区 P T A 研修		×	×	×	×
21 水	期末考査②	○	×	×	×	×
22 木	期末考査③		×	×	×	×
23 金	(勤労感謝の日)					
24 土						
25 日						
26 月	立候補受付(～28) 学級委員会		○	○	○	○
27 火			○	○	○	×
28 水	特支文化発表会 3年実力考査 専門委員会 学年協議会 全校協議会	○	○	○	○	○
29 木	学年朝集 読書月間(～12/13) 小6生授業見学・部活動体験		○	○	○	○
30 金	5 6 P:1年性教育デリバリー授業 立候補者説明会		○	○	○	○

12月のおもな行事予定

- 1日(土) グラウンドゴルフ・市ダンス発表会
- 3日(月)～5日(水) 選挙運動
- 6日(木) 生徒会選挙立会演説会・投票
- 12日(水) 全校読書会
- 14日(金)・17日(月)・18日(火)・19日(水) 個別保護者会
- 21日(金) 授業最終
- 23日(日) (天皇誕生日)
- 24日(月) (振替休日)
- 25日(火) 終業式・生徒会退任式
- 26日(水)～1/6(日) 冬季休業



前向きに

森田 寛之

10月20日(土)に第71回文化発表会が行われました。音楽コンクールでの各クラスのドラマ、文化発表会でのすばらしい展示やステージでの活躍など、いつも「感動をありがとう!」という気持ちでいっぱいになります。それも、生身の人間が壁にぶつかりながら、いろいろな困難を乗り越えた努力の結果だからだと思います。

ところで、「Society 5.0」というのをご存じですか。内閣府のホームページに掲載されていますが、キャッチフレーズは「それは、いつもの毎日によって、半歩先の未来」。現実社会で集められたビッグデータを人工知能(AI)が解析し、その解析結果が人々の生活にさまざまな形でフィードバックされるという社会が目の前に来ています。たとえばAI家電。体温や脈拍などを腕時計に組み込まれたセンサーが読み取ります。そこから体調などを判断してくれたり、冷蔵庫に話しかけるだけで、AIが体調に合ったレシピを提案をしたりという具合です。今まで、自分で考えて選んできたものを、これからはAIがたくさんのデータを元に最善の答えを導き出して、サポートしてくれるわけです。

そこで、ふと思いました。それって本当に幸せになっているのか?便利になることによって、考える力や人として周りを感知する力が弱くなるのではないかと。科学技術の進歩でより便利になっていくのだが、便利になることで、人としての能力が衰えていくのではないかと。やはり、人は周りの人から見守られている、支えられていることを感じることで幸せを感じ、また他の人を支えることで自身の存在価値を見出していると思います。そのための感受性を家庭や学校で学んでいるのでしょうか。受け身ではなく、自ら行動した結果、失敗したり、悩んだり、意見がぶつかったりしたからこそ、導き出した答えに納得もし、感動も得られるのだと思います。

音楽コンクールや体育会で得られた感動は、決して受け身では得られません。これからのいろいろな出来事にも、失敗を恐れず、前向きに挑戦する心を育ててほしいと思います。

指定学校の変更について

神戸市では、住所地により決められた校区の小学校・中学校(指定学校)に通学していただいています。しかし、相当な理由がある場合は、指定学校の変更ができる場合があります。

指定学校の変更を希望される場合は、学校へご相談ください。

なお、指定学校に関する詳しい基準や手続については、神戸市ホームページに掲載しています。

【神戸市ホームページ】
http://www.city.kobe.lg.jp/child/school/area/kouku/

♪♪♪音楽コンクール結果♪♪♪

金 賞	1年3組	2年5組	3年2組
銀 賞	1年1組	2年3組	3年3組
銅 賞	1年4組	2年6組	3年4組

体育会を終えて

「伝統をつなぐ」

3年1組

僕にとって中学校生活最後の体育会は、これまであまり感じたことのない達成感がありました。これまで僕は「決められた競技に出る行事」というようなイメージを体育会には持っていました。しかし、1学期からの企画や裏での先生方の苦勞を知り、しだいに、「自分から積極的に言う行事」へと、心構えが変わっていきました。

そして、短い期間で準備を重ねた体育会本番の入場行進では、歌敷山中学校の伝統を感じさせるずっしりとした校旗を持って、堂々と入場行進を行うことができたと思います。生徒会で企画した生徒会演技では、競技者だけでなく、会場全体が楽しんで応援をしてくれて、暖かい雰囲気だったのでとても気持ちが良かったです。

こうして、生徒会共通テーマである、「情熱の大華～歴史をつなぎ輝く未来へ歩き出そう～」のように歌敷山中学校の素晴らしい伝統をつなぐことができたと思います。悪天候が続いていた中、この体育会を支えてくださった全ての方々に僕は感謝しています。本当にありがとうございました。

「大切なこと」

3年3組

私の中学校生活最後の体育会が終了した。それはとても短く感じ、たくさんの思いが詰まった内容の濃いものになったと思う。

はじめに、体育会本番の日を聞いたとき、正直、驚いた。夏休みが明けてから本番までの練習期間が短かったからだ。この短い間で本当に感動するものが出来上がるのかという不安があった。しかし、私たちができるという期待感などから、その不安はいつの間にかなくなっていたように思う。

次に、この体育会はたくさんの人の支えから成り立っているのだから、感謝をして真剣に取り組もうと思った。まずは先生。いつも色々なことを想定して良いものを作るように準備してくださっていた。忘れてはいけないのが家族。家に帰ると身のまわりのことを支えてくれていた。そして、仲間。練習する時もひたむきに頑張る姿を見て自分も頑張ろうと思った。

スポーツの世界は嬉しいことや悔しいこともある。この体育会で一番良かったと思えるものは、嬉しいも楽しいも悔しいも全てをクラスで分かち合い、最後は「楽しかったね」と笑顔に変えられたことだと思う。

私は、この体育会は大切なことに気づかせてくれて、とても良いものになったと思う。

「70回生の底力」

3年5組

約2週間の練習は想像以上にあつという間だった。だからこそ、70回生の底力が発揮されたのではないかと。今回の体育会を通して、僕も考え、成長できた部分があった。

演舞の練習は特に印象的だった。僕は小学校の時からダンスなどの振り付けを覚えるのが苦手だった。練習では周りよりもミスが多く、焦った。このままでは追い付かなくなってしまうと思った。家で音楽をかけ、動きを確認し、分からない所を友だちに聞いて練習するうちに、学校の練習でもミスが減るようになっていった。そうやって自分で工夫をしながら動くうちに、自分が今までどれほど受動的に動いていたかということに気がついた。何かを達成しようとする時に、自分で何がベストか考えることなく、「周りの助言で動く」ということに甘えていたのではないかと。今回、練習に追いつこうと必死になり、目標達成のために能動的に動くことで初めて見えてきた。

本番の演舞では自分のベストを尽くすことができたと思う。自分にとって厳しい体育会だったが、だからこそ得られたものがあった。自分の力で考え、行動することの大切さを知ることができた、中学校生活最後の体育会は僕にとってとても大きいものになった。

2年生トライやる・ウィーク

11月5日(月)～9日(金)の5日間、「トライやる・ウィーク」を実施します。今年度も地域の皆様のご協力により、91ヶ所の事業所にお世話になることとなり、感謝しております。学校ではできない貴重な体験をさせていただくことで、視野を広げ、地域の一員として貢献できるようになってほしいと思っています。71回生のみなさんがさらに大きく成長できることを期待しています。

生徒会選挙について

次期生徒会役員を選出について考える時期になりました。歌敷山中学校の生徒会役員は、2年生から会長1名、副会長1名を選出し、1年生から副会長1名、書記1名を選出します。その際の決まりは、男女は問いません。同一クラスから同職候補者を出さないことが望ましいものです。生徒会役員は生徒の代表として、民主的な自治活動を行い、生徒が明るく楽しい学校生活を送れるよう活動します。さて、今年度の生徒会選挙選出までのスケジュールは以下の通りです。投票の際はよく考えて、みんなの代表を選びましょう。

- ・選挙管理委員会発足 11/15(木)
- ・選挙公示 11/19(月)
- ・立候補者受付 11/26(月)～28(水)
- ・立候補者説明会 11/30(金)
- ・選挙運動 12/3(月)～5(水)
- ・立会演説会・投票 12/6(木)

表彰の記録

◉剣道部

○二区(須磨・垂水区)合同中学校剣道新人大会
第2位 2年

1年

○第52回神戸市中学校新人剣道大会
女子団体の部 第3位

◉水泳部

- 第67回神戸市総合体育大会 水泳競技の部
- 中学2年女子100m自由形 第1位 2年
- 中学女子400mメドレーリレー 第2位 2年
- 中学女子400mリレー 第1位 2年
- 中学1年男子100m平泳ぎ 第3位 1年
- 中学3年男子100m自由形 第1位 3年
- 中学男子400mメドレーリレー 第1位 3年
- 中学男子400mリレー 第1位 3年

第71回神戸市立中学校生徒作品展(書写)

- 入 選 3年
- 2年
- 1年

◉サッカー部

○第25回垂水区中学校新人大会サッカーの部
優 勝

◉ソフトテニス部

○第34回神戸市中学校ソフトテニス新人大会
第5位 2年 (県大会出場決定)

第62回神戸市中学校技術・家庭科作品展

- 青少年科学館賞 2年
- 入 選 3年
- 2年
- 1年

第66回神戸市理科作品展

- 金 賞 3年
- 金賞・環境賞 1年
- 青少年科学館賞 3年
- 神戸消費者教育センター賞 1年
- 入 選 3年
- 2年

第62回日本学生科学賞 兵庫県コンクール

- 県知事賞・読売新聞社賞 3年
- 佳 作 1年